

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 2022年度 決算説明

2023年1月27日

取締役上席執行役員 蛭川 初巳

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

■本資料では、億円単位未満の端数は四捨五入により表示しております。

■本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おください。

売上高 **1,601億円** (前年比 +62億円 / +4%)

✓ プロフェッショナルは減収となったものの、コンシューマ、エンタープライズ、エリアが増収となり、増収

営業利益 **121億円** (前年比 △9億円 / △7%)

✓ エリアは増益となったものの、コンシューマ、エンタープライズ、プロフェッショナルが減益となり、減益

**親会社株主に帰属する
四半期純利益** **89億円** (前年比 △3億円 / △3%)

業績サマリー 第4四半期(10月~12月)

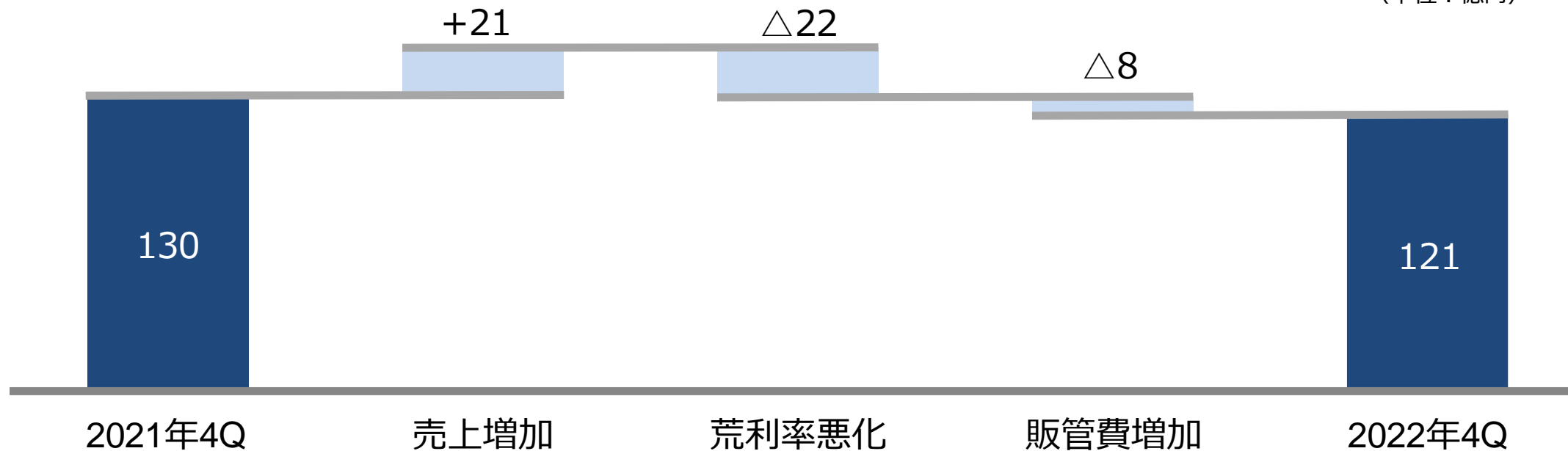


(単位：億円)

	2021年 4Q	2022年 4Q	前年同期比較	
			金額	率
売上高	1,539	1,601	+62	+4%
売上総利益	(33.8%) 520	(32.4%) 519	(Δ1.4%) Δ2	Δ0%
営業利益	(8.5%) 130	(7.6%) 121	(Δ0.9%) Δ9	Δ7%
経常利益	(8.6%) 133	(7.7%) 124	(Δ0.9%) Δ9	Δ7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(5.9%) 91	(5.5%) 89	(Δ0.4%) Δ3	Δ3%

営業利益分析 第4四半期(10月~12月)

(単位：億円)



荒利率悪化

- ・ 主にプロフェッショナルにおいて荒利率が悪化

販管費増加

- ・ 人件費 $\Delta 11$ 億円
- ・ その他販売費 +11億円
- ・ 広告宣伝費 +4億円

セグメント概要 第4四半期(10月~12月)

(単位：億円)

	2021年 4Q		2022年 4Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	415	51	427	44	+12	△7
エンタープライズ	537	47	537	41	+1	△6
エリア	554	32	593	38	+39	+6
プロフェッショナル	87	5	84	1	△3	△5
その他	△54	△5	△41	△3	+13	+2
合 計	1,539	130	1,601	121	+62	△9

※「その他」には、セグメント間取引消去とシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれます。

業績サマリー 年間累計(1月~12月)

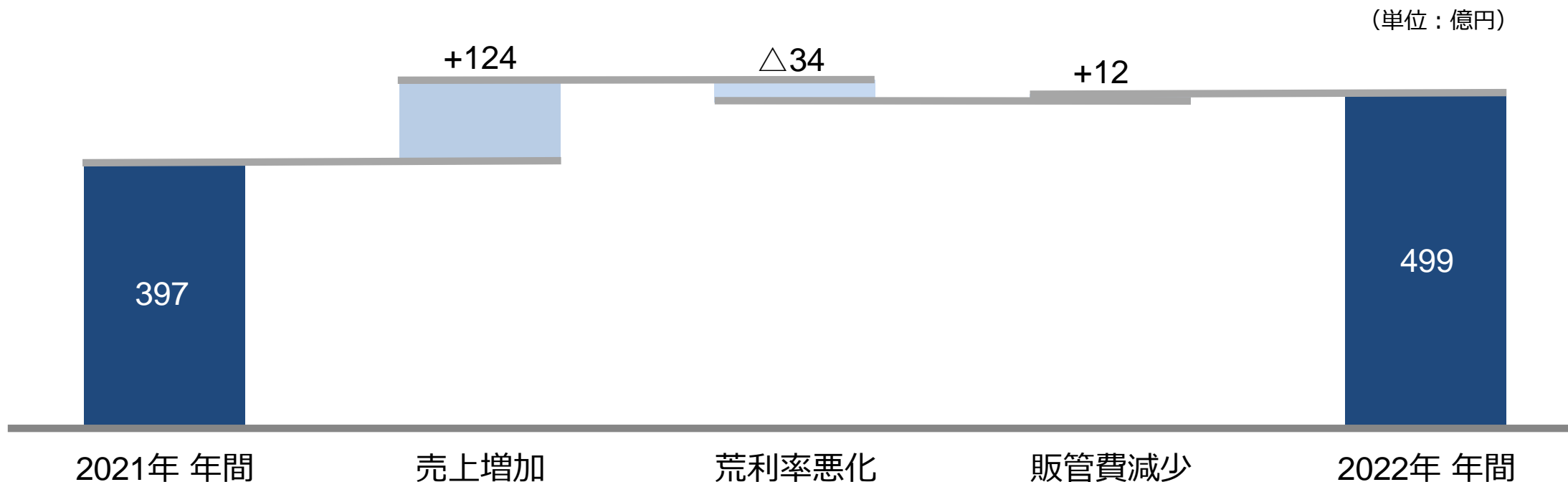
✓ 営業利益、経常利益、純利益は年間累計の過去最高を更新

(単位：億円)

	2021年 年間	2022年 年間	前年同期比較	
			金額	率
売上高	5,521	5,881	+360	+7%
	(34.5%)	(33.9%)	(Δ0.6%)	
売上総利益	1,903	1,993	+90	+5%
	(7.2%)	(8.5%)	(+1.3%)	
営業利益	397	499	+102	+26%
	(7.4%)	(8.7%)	(+1.2%)	
経常利益	411	510	+99	+24%
	(5.3%)	(6.0%)	(+0.7%)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	294	356	+61	+21%

営業利益分析 年間累計(1月~12月)

(単位：億円)



荒利率悪化

- ・ コンスーマ、エンタープライズ、プロフェッショナルにおいて荒利率が若干悪化

販管費減少

- ・ 人件費 △40億円
- ・ その他販売費 +28億円

セグメント概要 年間累計(1月~12月)



(単位：億円)

	2021年 年間		2022年 年間		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
コンシューマ	1,295	136	1,366	139	+71	+4
エンタープライズ	1,906	139	2,027	171	+121	+32
エリア	2,208	120	2,266	156	+57	+35
プロフェッショナル	315	25	417	52	+101	+28
その他	△203	△23	△194	△19	+9	+4
合 計	5,521	397	5,881	499	+360	+102

※「その他」には、セグメント間取引消去とシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれます。

- ✓ 売上高は、レンズ交換式デジタルカメラやITプロダクト等の増加により、堅調に推移
- ✓ 営業利益は、インクジェットプリンター及びインクカートリッジの売上減による荒利減、販管費の増加により、減少
(単位：億円)

	4Q実績		
	2021年	2022年	対前年
売上高	415	427	+3%
営業利益	51	44	△14%
利益率	12.4%	10.4%	△2.0%

■ コンシューマ製品（対前年伸び率）

		1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間
レンズ交換式デジタルカメラ	(台数)	+3%	+3%	+35%	△1%	+9%
インクジェットプリンター	(台数)	+6%	△0%	+5%	△9%	△1%
インクジェットプリンターカートリッジ	(金額)	+4%	△6%	△3%	△5%	△3%

セグメント情報 エンタープライズ

- ✓ 売上高は、「ITソリューション」が堅調に推移した一方、「ビジネス機器他」が減少したことにより、前年同期並み
- ✓ 営業利益は、荒利率の若干の悪化と販管費の増加により、減少

(単位：億円)

	4Q実績		
	2021年	2022年	対前年
ビジネス機器他	160	154	△3%
ITソリューション	377	383	+2%
売上高計	537	537	+0%
営業利益	47	41	△12%
利益率	8.7%	7.7%	△1.1%

4Qの受注高は、データセンター大型案件の剥落影響があったが、それを除くと二桁成長を維持

■ (ご参考) 主要関係会社実績

キヤノンITソリューションズ

	4Q実績		増減	
	2021年	2022年	金額	率
売上高	259	287	+28	+11%
営業利益	26	27	+1	+6%

キヤノンITソリューションズ受注高・受注残高 (対前年伸び率)

		1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	年間
受注高	(金額)	+14%	+19%	+30%	△27%	+3%
受注残高	(金額)	+33%	+34%	+46%	+7%	—

- ✓ 売上高は、主要ビジネス機器の供給が回復したことに加え、ITソリューションが順調に推移したことにより、増収
- ✓ 営業利益は、売上増加に伴う荒利の増加により、大幅に増益

(単位：億円)

	4Q実績		
	2021年	2022年	対前年
ビジネス機器他	405	431	+6%
ITソリューション	149	163	+9%
売上高計	554	593	+7%
営業利益	32	38	+20%
利益率	5.7%	6.4%	+0.7%

■ (ご参考) 主要関係会社実績

キヤノンシステムアンドサポート

	4Q実績		増減	
	2021年	2022年	金額	率
売上高	237	249	+12	+5%
営業利益	11	13	+1	+12%

セグメント情報 プロフェッショナル

- ✓ 売上高は、ヘルスケアが増加したものの、プロダクションプリンティングと産業機器が減少したことにより、減収
- ✓ 営業利益は、売上の減少に伴う荒利の減少により、減益

(単位：億円)

	4Q実績		
	2021年	2022年	対前年
プロダクションプリンティング	32	26	△17%
産業機器	34	30	△11%
ヘルスケア	21	27	+29%
売上高計	87	84	△3%
営業利益	5	1	△88%
利益率	6.1%	0.8%	△5.4%

■ (ご参考) 主要関係会社実績
 キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ

	4Q実績		増減	
	2021年	2022年	金額	率
売上高	30	24	△6	△19%
営業利益	1	△1	△2	-

グループITソリューション売上 第4四半期(10月~12月)

(単位：億円)

■セグメント別	2021年 4Q	2022年 4Q	増減	
			金額	率
エンタープライズ	377	383	+6	+2%
エリア	149	163	+14	+9%
その他	83	104	+21	+26%
合計	609	650	+41	+7%

■商品・ソリューション別	2021年 4Q	2022年 4Q	増減	
			金額	率
SIサービス	190	217	+27	+14%
保守・運用サービス/アウトソーシング	161	139	△23	△14%
ITプロダクト・システム販売	258	294	+36	+14%
合計	609	650	+41	+7%

※2022年より、一部商品事業の組替を行っており、2021年実績についても、その影響等の組替を行っております。

※「その他」には、コンシューマセグメント、プロフェッショナルセグメント、シェアードサービス事業、セグメント間取引消去が含まれます。

グループITソリューション売上 年間累計(1月~12月)



(単位：億円)

	コンシューマ		エンタープライズ		エリア		プロフェッショナル		その他		合計		構成比
	2021年	2022年	2021年	2022年	2021年	2022年	2021年	2022年	2021年	2022年	2021年	2022年	2022年
SIサービス	0	0	573	647	99	100	75	96	△16	△23	730	820	34%
(対前年)		-		+13%		+1%		+28%		-		+12%	
保守・運用サービス /アウトソーシング	0	0	390	405	92	101	14	14	△20	△15	476	505	21%
(対前年)		-		+4%		+9%		+4%		-		+6%	
ITプロダクト・システム販売	288	293	322	374	432	451	0	0	△37	△29	1,005	1,088	45%
(対前年)		+2%		+16%		+5%		-		-		+8%	
合計	288	293	1,284	1,426	623	652	89	111	△73	△67	2,211	2,414	
(対前年)		+2%		+11%		+5%		+24%		-		+9%	

※2022年より、一部商品事業の組替を行っており、2021年実績についても、その影響等の組替を行っております。

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、シェアードサービス事業、セグメント間取引消去を含んでおります。

業績予想サマリー



(単位：億円)

	2022年 年間 (実績)	2023年 年間 (予想)	前年比較	
			金額	率
売上高	5,881	6,240	+359	+6%
	(8.5%)	(8.0%)	(Δ 0.5%)	
営業利益	499	500	+1	+0%
	(8.7%)	(8.2%)	(Δ 0.4%)	
経常利益	510	514	+4	+1%
	(6.0%)	(5.7%)	(Δ 0.3%)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	356	356	+0	+0%

業績予想 セグメント情報



(単位：億円)

	2022年 年間 (実績)		2023年 年間 (予想)		前年比較		
	売上	営業 利益	売上	営業 利益	売上 金額	率	営業 利益
コンシューマ	1,366	139	1,425	140	+59	+4%	+1
エンタープライズ	2,027	171	2,150	173	+123	+6%	+2
エリア	2,266	156	2,394	173	+128	+6%	+17
プロフェッショナル	417	52	449	34	+32	+8%	△18
その他	△194	△19	△178	△20	+16	-	△1
合計	5,881	499	6,240	500	+359	+6%	+1

※「その他」には、セグメント間取引消去とシェアードサービス事業、各セグメントに配分していない全社費用等が含まれます。

【補足資料】主要製品売上・台数



当社ホームページに掲載されております
「2022年度 補足資料 PDF」をご覧ください。

- 掲載URL
<https://canon.jp/corporate/ir>
 (当社トップページ>企業情報>投資家向け情報>IR資料>決算説明会資料)

【補足資料】2022年4Q主要製品売上・台数

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

コンシューマ製品
 単位：(単位)
 対前年増減率

	2021年 対 2020年					2022年 対 2021年					対前年増減率 対2022年実績	2023年対前 対2022年実績 対前年増減率
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績		
シニア交換式デジタルカメラ (台数)	△20%	+84%	+2%	△14%	+2%	+3%	+3%	△35%	△1%	+9%	+16%	+17%
コンパクトデジタルカメラ (台数)	+34%	△23%	△41%	△1%	△10%	+6%	△0%	+5%	△9%	△1%	+4%	△5%
コンパクトデジタルカメラ (台数)	△0%	△10%	△4%	△6%	△5%	+4%	△6%	△3%	△5%	△3%	△3%	△2%

ビジネス機器
 単位：(単位)
 対前年増減率

	2021年 対 2020年					2022年 対 2021年					対前年増減率 対2022年実績	2023年対前 対2022年実績 対前年増減率
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績		
オフィスMFP レンタリース (台数)	△4%	+38%	△45%	△29%	△13%	△26%	△19%	+84%	+40%	+8%	+10%	+9%
保守サービス (台数)	△10%	+15%	△4%	△2%	△1%	△2%	△2%	+0%	△2%	△1%	△2%	△1%
レーザープリンター (台数)	△3%	△7%	△41%	△37%	△21%	△17%	+8%	+40%	+36%	+10%	+9%	+4%
レーザープリンター (台数)	△2%	+15%	△0%	+1%	+1%	+5%	△0%	+5%	+2%	△1%	△1%	△1%
連結	(台数)	△9%	+9%	+4%	+3%	+5%	+1%	+13%	△1%	+4%	+5%	+4%
ネットワークカメラ (台数)	(台数)	+2%	+10%	+13%	+8%	+8%	+2%	+18%	△13%	+18%	+6%	+4%

※キヤノネット販売、遠隔販売、SaaSサービスを含む

ITソリューション
 単位：(台数)
 対前年増減率

	2021年 対 2020年					2022年 対 2021年					対前年増減率 対2022年実績	2023年対前 対2022年実績 対前年増減率
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績		
SIサービス (台数)	△1%	△2%	+8%	+8%	+3%	+12%	+15%	+7%	+14%	+12%	+18%	+22%
保守・運用サービス/クラウドソリューション (台数)	+2%	+14%	+23%	+67%	+27%	+24%	+16%	+11%	△14%	+6%	+4%	+14%
ITプロダクト/クラウド/印刷 (台数)	+2%	+3%	△3%	△3%	△0%	+2%	+10%	+7%	+14%	+8%	+10%	+2%

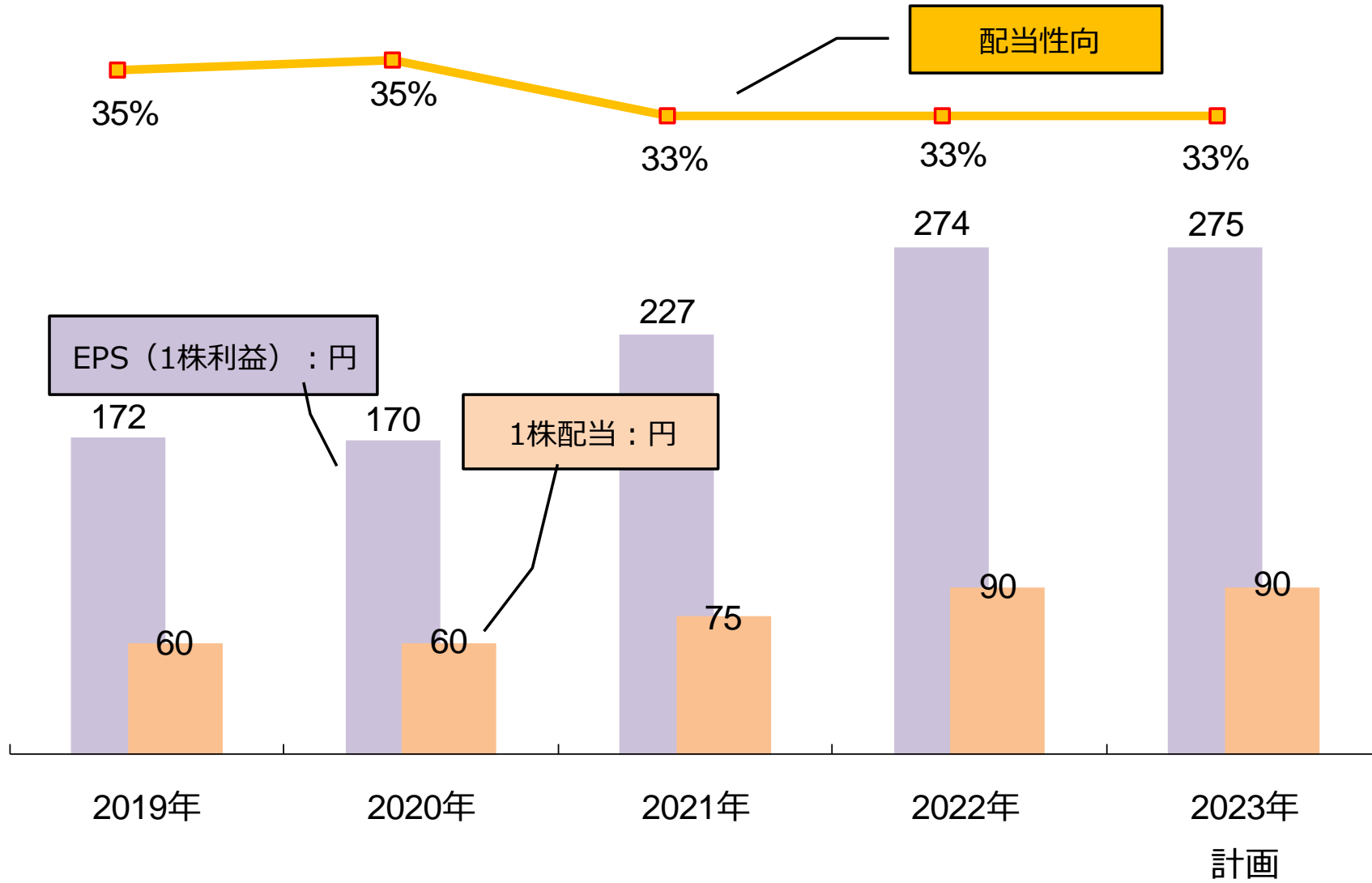
※2022年1Q、一部商品事業の繰上を行っており、2022年対2021年1Q対前増減率は、前期比65%分に算入されています。

プロフェッショナル
 単位：(台数)
 対前年増減率

	2021年 対 2020年					2022年 対 2021年					対前年増減率 対2022年実績	2023年対前 対2022年実績 対前年増減率
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	年間 実績		
プロダクションプリンティング (台数)	△17%	△4%	△4%	+21%	△1%	+7%	+0%	+20%	△17%	+1%	+8%	+1%
産業機器 (台数)	+1%	+27%	△3%	+27%	+13%	+90%	+66%	+79%	△11%	+56%	+49%	△15%
ペス/スケア (台数)	△3%	△47%	+24%	+20%	△8%	+32%	+20%	+2%	+29%	+28%	+33%	+68%

※資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、最終的決定は今後の業績実績により変更される可能性があります。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記載されている前提と異なり、結果として大幅な増減となる可能性があります。ご了承ください。

財務指標推移 配当性向／EPS／配当

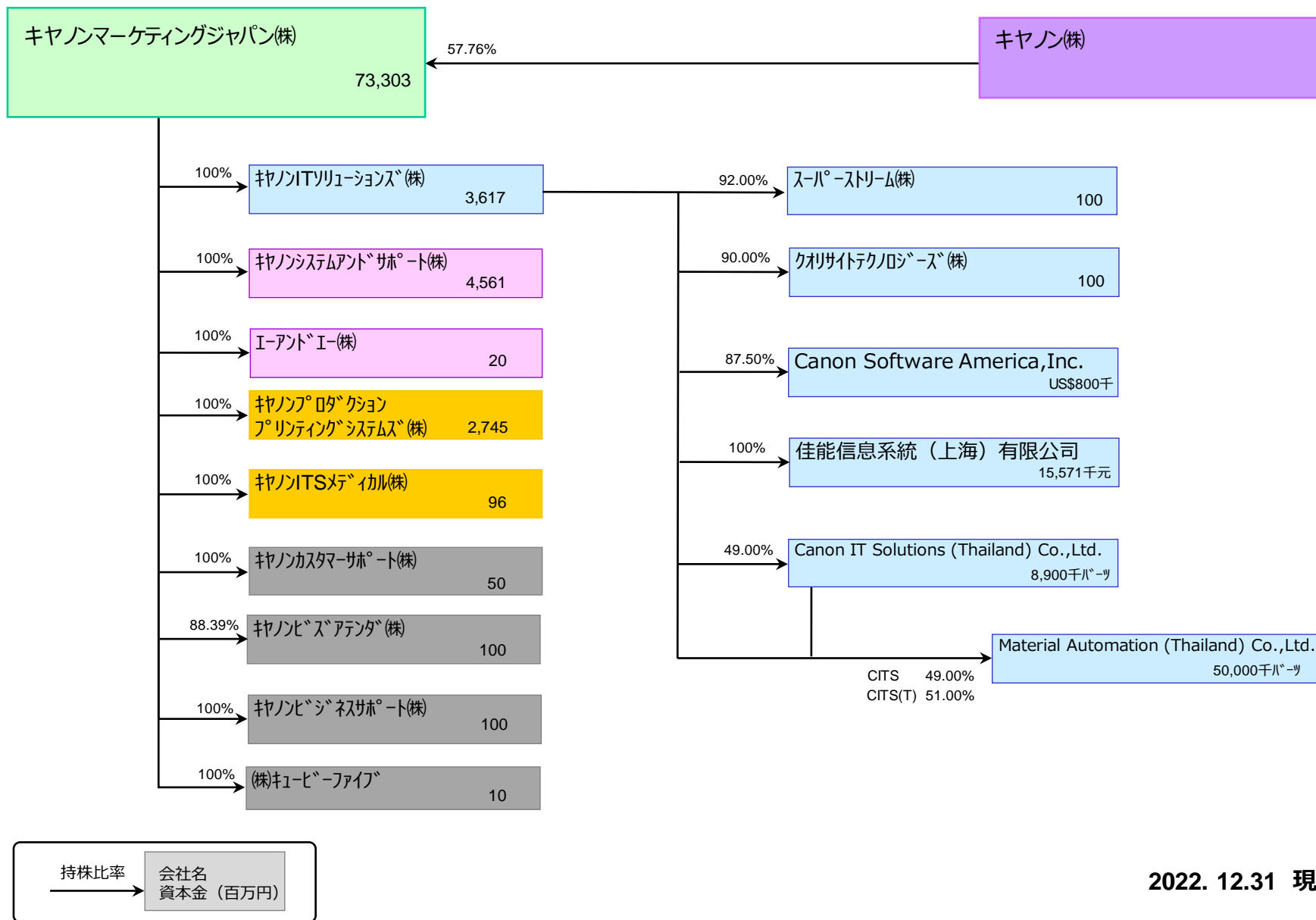


Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ

參考資料

関係会社出資関係図



2022. 12.31 現在

主要関係会社実績 第4四半期(10月~12月)



(単位：億円)

		2021年 4Q	2022年 4Q	増減	
				金額	率
エンタープライズ					
キヤノンITソリューションズ	売上高	259	287	+28	+11%
	営業利益	26 (9.9%)	27 (9.4%)	+1 (△0.5%)	
エリア					
キヤノンシステムアンドサポート	売上高	237	249	+12	+5%
	営業利益	11 (4.7%)	13 (5.0%)	+1 (+0.3%)	
プロフェッショナル					
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ	売上高	30	24	△6	△19%
	営業利益	1 (2.4%)	△1 (-)	△2 (-)	

主要関係会社実績 年間累計(1月~12月)



(単位：億円)

		2021年 年間		2022年 年間		増減		
						金額	率	
エンタープライズ								
キヤノンITソリューションズ	売上高	976		1,095		+120		+12%
	営業利益	94	(9.7%)	115	(10.5%)	+20	(+0.8%)	
エリア								
キヤノンシステムアンドサポート	売上高	974		983		+9		+1%
	営業利益	39	(4.0%)	51	(5.2%)	+13	(+1.2%)	
プロフェッショナル								
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ	売上高	93		93		+1		+1%
	営業利益	3	(2.9%)	4	(4.2%)	+1	(+1.3%)	

販管費の内訳 第4四半期(10月～12月)



(単位：億円)

	2021年 4Q	2022年 4Q	増減
広告宣伝費	17	20	+4
販売促進費	10	10	△0
保証費	6	8	+2
その他直接費	43	46	+2
人件費	241	231	△11
減価償却費	3	3	△0
その他販売費	70	81	+11
合計	390	398	+8

販管費の内訳 年間累計(1月～12月)



(単位：億円)

	2021年 年間	2022年 年間	増減
広告宣伝費	51	48	△3
販売促進費	30	29	△1
保証費	28	29	+1
その他直接費	169	171	+2
人件費	954	915	△40
減価償却費	11	10	△1
その他販売費	263	292	+28
合計	1,506	1,493	△12

営業外収支の内訳

(単位：億円)

	2021年		2022年		増減	
	4Q	年間	4Q	年間	4Q	年間
受取利息	1	3	1	3	+0	+0
受取配当金	2	3	1	2	△1	△1
受取保険金	0	5	0	5	+0	△0
為替差益	-	-	0	0	+0	+0
投資事業組合運用益	△0	3	-	-	+0	△3
その他	1	2	0	2	△0	+0
営業外収益 計	3	16	2	12	△1	△3
支払利息	0	0	0	0	△0	△0
投資事業組合運用損	-	-	△1	0	△1	+0
為替差損	△0	0	△0	-	△0	△0
その他	0	1	0	1	△0	△0
営業外費用 計	0	2	△1	2	△1	+0

特別損益の内訳

Canon

(単位：億円)

	2021年		2022年		増減	
	4Q	年間	4Q	年間	4Q	年間
固定資産売却益	0	0	-	0	△0	△0
投資有価証券売却益	-	13	3	7	+3	△5
関係会社株式売却益	-	9	-	-	-	△9
災害に伴う受取保険金	-	2	-	-	-	△2
その他	0	0	-	0	△0	△0
特別収益 計	0	24	3	7	+3	△16
固定資産除売却損	0	1	0	1	+0	+0
投資有価証券評価損	0	0	1	1	+0	+0
投資有価証券売却損	-	-	0	0	+0	+0
災害による損失	-	2	-	-	-	△2
関係会社株式売却損	0	0	-	-	△0	△0
その他	0	0	0	0	+0	△0
特別損失 計	1	4	1	2	+0	△2

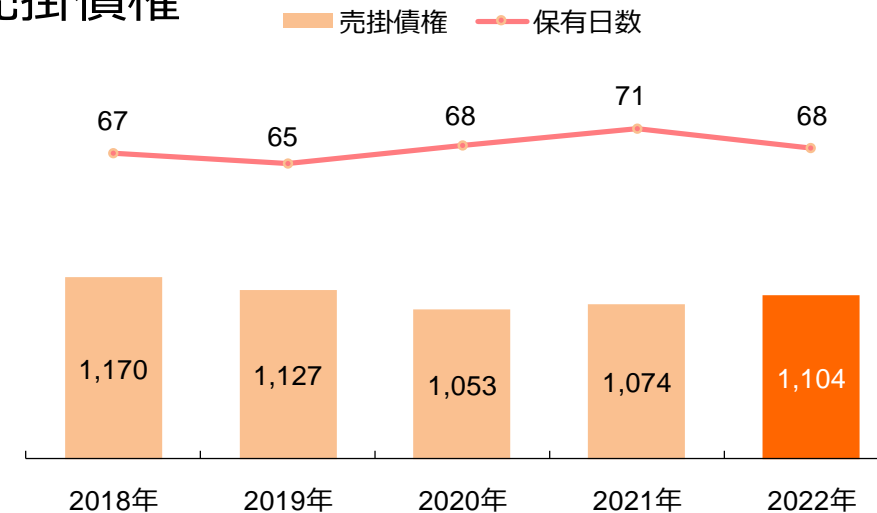
貸借対照表

(単位：億円)

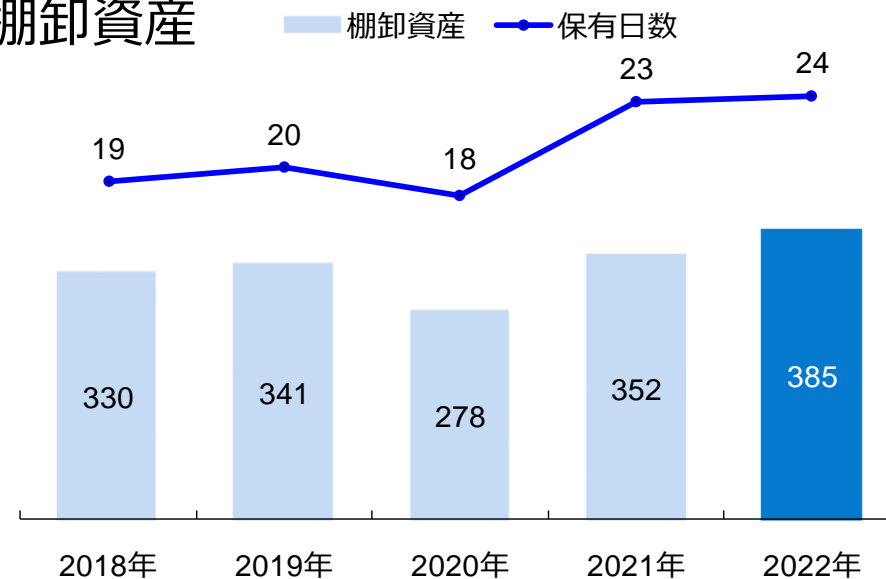
	2021年 12月	2022年 12月	増減
資産	5,264	5,437	+173
流動資産	3,961	4,197	+236
金融資産	680	846	+166
売掛債権	1,074	1,104	+31
棚卸資産	352	385	+33
その他	1,854	1,861	+7
固定資産	1,303	1,240	△63
有形固定資産	852	853	+1
無形固定資産	65	60	△5
投資その他	387	328	△59
負債	1,517	1,434	△84
流動負債	1,071	1,081	+10
買掛債務	463	474	+11
その他	608	607	△1
固定負債	446	353	△93
純資産	3,747	4,004	+257
株主資本	3,629	3,874	+245
(自己株式)	△21	△21	△0
その他の包括利益累計額	111	121	+11
新株予約権	-	0	+0
非支配株主持分	7	8	+1
株主資本比率	71%	73%	+2%

■ 売掛債権

(単位：億円)

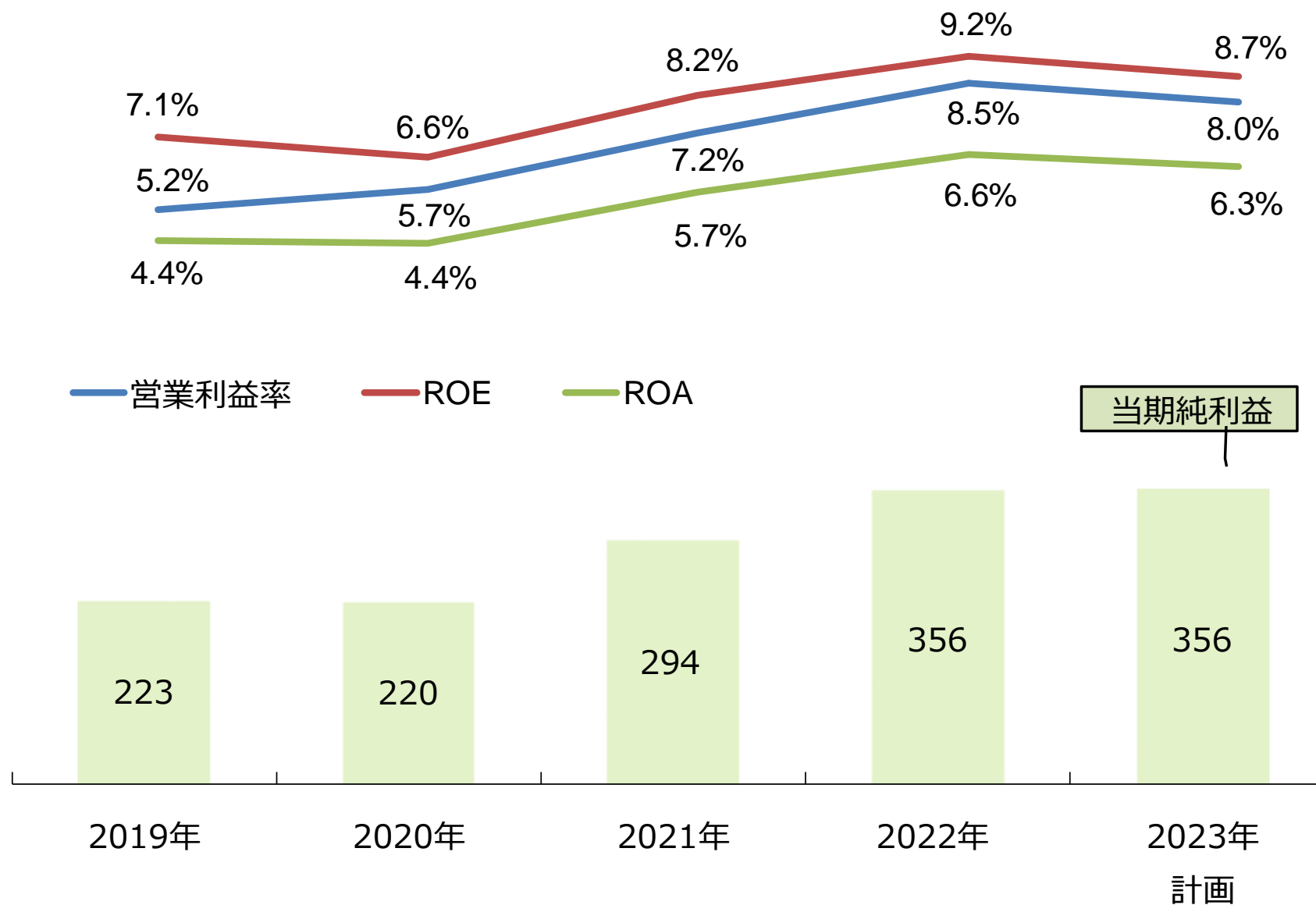


■ 棚卸資産



財務指標推移 営業利益率／ROA／ROE

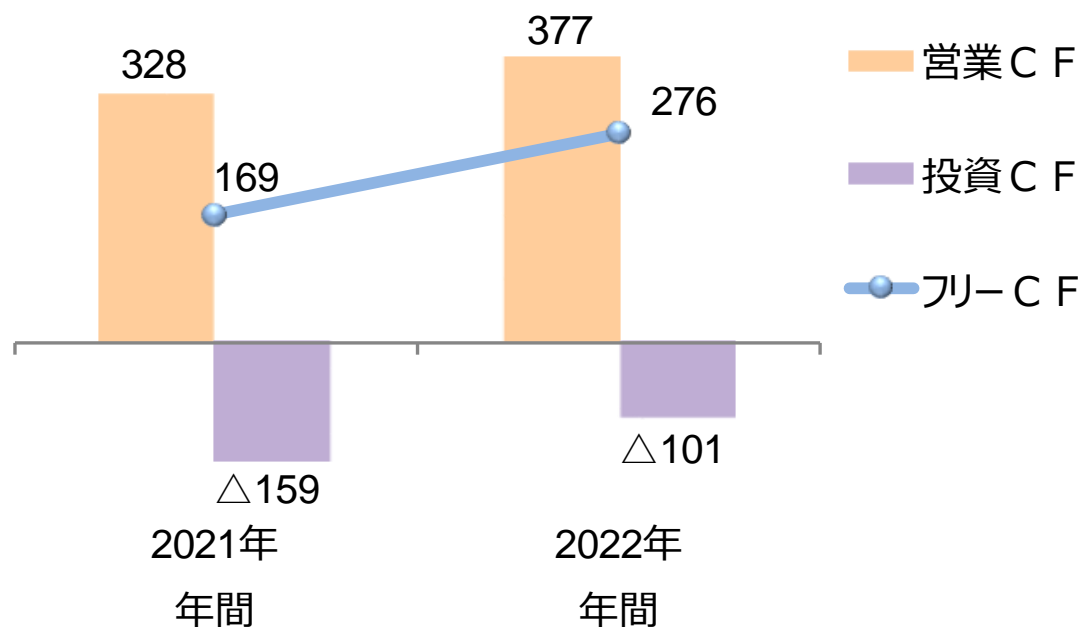
(単位：億円)



キャッシュ・フロー／設備投資・減価償却

(単位：億円)

■ キャッシュ・フロー



■ 設備投資

年間	
2021年 実績	126
2022年 実績	91
2023年 計画	123

■ 減価償却

年間	
2021年 実績	102
2022年 実績	96
2023年 計画	101

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ